

お薦め本評価15人熱弁

高校ビブリオバトル県大会

松山

「第13回全国高校ビブリオバトル2022」会（実行委員会主催）



全国高校ビブリオバトルの県大会で作品の魅力を観客に伝える松山学院高の福島さん

が18日、松山市桑原3丁目の松山東雲女子大・短期大で行われ、県内10校の計15人が持ち寄ったお薦め本の書評を競い合った。

発表者「バトラー」が本を片手に魅力を5分間で熱弁。多くの人の興味を引こうと物語の展開やキャラクターの特徴、装丁の美しさなどを伝え、観戦者は「一番読みたくなった本」に票を投じた。

優勝した松山学院高3年福島歩さん（18）は

辻村深月さんのミステリー小説「ファイア・ドーム」（小学館）を紹介した。

登場人物や物語に短く触れ、鍵となるうわさ話について「不特定多数が悪意のない無意識の状態でうわさし、それが集まって大きな悪意となり、誰かに降りかかる」と説明。1人の犯人や悪役による事件をはっきり示す既存のミステリーとは異なり「新時代のミステリーだ」と訴えた。

福島さんは来年2月7日の東京での全国大会に出場。「感情をうまく言葉にのせて伝え

られたと思う。全国大会までたくさん本を持ちを新たにしたい読んで心から薦められた。（金尾公貴）